



第55回笑雲Café

しかし、社会福祉  
高齢者、いわゆる「介護難民」の増加や、少子高齢化と核家族化の進展による老  
人材不足から、これまでに例をみないほどに深刻な状況となり、倒産や閉鎖も増加傾向にあります。

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。これからも介護・福祉において、介護資源が不足している地域では、要介護認定を受けていても適切な介護サービスを受けられない高齢者、いわゆる「介護難民」の増加や、少子高齢化と核家族化の進展による老

要支援の方が要介護となり、さらなる介護サービスを必要とされることには想定されます。しかし、今後、業所においても、終わりの見えない物価高騰や深刻な人材不足から、これまでに例をみないほどに深刻な状況となり、倒産や閉鎖も増加傾向にあります。

一方で、介護事務の強化、定期的な安否確認の維持・継続に努めてまいります。

## 新年のご挨拶

老介護、認認介護も危惧されています。

法人は、この

現在の豊能町は、高齢化率が50%を超え、その中でも75歳以上の方が30%を上回る超高齢化自治体ではあります。しかし、大阪府下の他自治体に比べ、要支援者の割合が多い特徴が示されています。しかし、今後、

祥雲館では、これまで培ってきた知見を活かし、ソーシャルワークの実践を軸に、豊能町で介護難民を生まないための取り組みを進めています。早期の気づきと支援につながる仕組みづくりや、家族介護者のサポート、地域の見守り体制の強化、定期的な安否確認などを通じて、必要な支援

が重要になると想っています。地域の皆さまや関係機関と頼り、頼られる「善い関係」を作り、福祉の枠にとらわれない実践を進めてまいります。こうした取り組みの積み重ねで豊能町に幸福が蔓延るように、社会福祉法人として地域とともに未来を支える役割を果たしてまいります。

## 可能な福祉と幸福の連鎖



地域イベントの様子。祥雲館ヴィレッジ・エンにて



第109号  
発行: 令和8年1月1日



〒563-0101  
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1  
TEL: 072-733-2301(代表)  
FAX: 072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください



## 第59回 「やってみたい」がまちを動かす

~82歳現役チアリーダーが語る“挑戦のエール”~



今回の笑雲caféでは、82歳・現役チアリーダーの村上扶実子さんをお迎えし、年齢にとらわれず挑戦し続ける生き方をお話しいただきます。育児や介護の中で“今は無理かも”と諦めていることはありませんか？あなたの「やってみたい」から、地域の「やってみよう」へ。豊能町を今よりちょっと良くするアイデアを、一緒に話しませんか。



【日 時】令和8年1月24日(土) 13時30分~15時30分

【語り手】村上 扶実子 様

【場 所】地域交流スペースEn-GAWA (祥雲館ヴィレッジ・エン 東ときわ台6-12-8)

送迎あり(希望される場合は申込時にお伝えください)

【定 員】20名(要予約) 【参加費】200円(お茶菓子付き)

お申込み: 祥雲館 ☎072-733-2301 (1月16日まで)

※駐車場に限りがございます。お車でお越しの際は、申込み時にお伝えください。

### 地域交流 スペース En-GAWA

En-GAWAは、どなたでもふらりと立ち寄り、おしゃべりなど、好きな時間をお過ごしいただける憩いの場です。毎月第2水曜日には、看護師が常駐する「まちの保健室」や、新鮮野菜の販売なども実施。

ふとした声かけや、さりげない助け合いが自然に生まれる、みんなで支え合える場所がここにあります。地域の縁が円のようにつながるEn-GAWAへ、ぜひ気軽にお越しください。

【場 所】地域交流スペースEn-GAWA  
(祥雲館ヴィレッジ・エン 東ときわ台6-12-8)

【定期開放日】毎週 水・木・金 10時~12時

ワンドリンク50円

【お問い合わせ・お申込み】☎072-733-2301

✉ s-machiokoshi@syownkan.jp

利用相談も  
隨時受付中

## お知らせ

**【地域交流スペース En-GAWA】** 東ときわ台6-12-8  
日時：毎週 水・木・金 10時～12時開放  
・第2水曜日……「まちの保健室」(11時～12時)  
yaoyamの新鮮お野菜販売(2月お休み)  
・第2土曜日……ひがとき食堂(10時30分～13時30分)

**【第59回笑雲café】**

日時：1月24日(土) 13時30分～15時30分  
場所：地域交流スペース En-GAWA  
(祥雲館ヴィレッジ・エン 東ときわ台6-12-8)

**「ココくる」掲示板**

認知症になつても住み慣れた町で  
安心して暮せるよう、取り組みを行っています

**豊能町委託事業 認知症伴走型支援事業所『ココくる』**

開設日時：毎週 火・金 10時～15時  
ご相談窓口：セカンド・リビング祥雲館(吉川36-1)  
リビング・ホーム祥雲館すみれ(ときわ台2-15-2)  
☎080-5774-7724 ☐kokokuru@syownkan.jp  
まずはお気軽にご相談ください！

**【活動報告】****『秋フェスタ in とよの』に参加しました！**

VR認知症体験会を実施し、多くの方に  
ご参加いただきました。認知症の方の見  
え方や感じ方を疑似体験していただくこ  
とで、認知症を「自分ごと」として考  
えるきっかけになったとのご感想を多数いただきました。

**TOPICS****★「食欲の秋レク」**

各事業所で、サンマの炭火焼きや焼き芋、  
寿司パーティなどの食事レクリエーション  
を行い秋を堪能していただきました。

**★「消防合同訓練」**

箕面・豊能消防署と合同で消防訓練を行  
いました。

**★「エアマットレス講習会」**

褥瘡予防やケアに対するエアマットレスの  
重要性について職員対象に講習会がありま  
した。

**★「とよの文化祭」**

西公民館で行われた豊能町イベントに焼き  
そば販売で参加しました。

**★「豊能町介護者（家族）の会 施設見学会」**

豊能町介護者（家族）の会のみなさまに祥  
雲館の入所施設やデイサービスなどを見学  
していただきました。



TOPICSはホームページでも  
詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

イベントや日常の様子は公式SNSで随時配信しています。

インスタグラム  
hoyufukushikai



フェイスブック  
hoyufukushikai



次号は、令和8年3月25日～31日配布予定です。

**外国人スタッフ紹介…ベトナムからの技能実習生**

令和7年2月から祥雲館で働いている  
リンさんとチャウさんの紹介です。



チャウさん

日本ではじめて介護の仕事をし、今で  
は多くの業務をこなせるようになります  
た。将来の夢に向かって、日本語の勉強  
にも励んでいます。リンさんは関西弁で  
会話ができるまで上達し、チャウさんは  
明るい笑顔で場を和ませるなど、利用者



リンさん

からも人気があり  
ます。豊能町で、  
地域の方々の温か  
さに触れながら、  
日本の生活にも  
徐々に慣れてきました。これからも夢に  
向かって歩む二人を、温かく見守つてく  
ださい。

**地域包括的感染症対策  
ネットワーク運用に向けて**

祥雲館では、高齢者施設での感染  
症集団発生に備え、大阪府、池田保  
健所、市立池田病院と連携し、ICT  
を活用した「地域包括的感染症対策  
ネットワーク」の運用検証に協力し  
ました。これは、行政・医療機関・  
社会福祉施設の連携システム（情報  
基盤「プラットフォーム」）を通じて  
体制を構築し、感染拡大を防ぐこと  
を目的としています。その中で、情  
報収集や対応方法について意見交換  
を行いました。

介護連携室 師長 前川 幸子

祥雲館でも、非常時だけでなく、  
日頃から関連機関との連携や情報共  
有の体制づくりに努めてまいります。

**地域ICT**

地域での感染症対策を支援します

- ・保健所
- ・中核的医療機関
- ・その他関係機関

**リンク施設**

自施設の感染対策に取組みます

- ・社会福祉施設
- ・病院
- ・診療所等



あけましておめでとうござ  
います。今年は60年に一  
度の丙午の年。太陽の火の  
勢いを示す「丙」と、スピ  
ドや情熱を象徴する「午」  
が重なる今年は、エネルギー  
シユに前向きな行動が成功  
を呼ぶといわれます。そん  
な力強い1年の幕開けに、  
2月にはイタリアで冬季オ  
リンピックが開催されます。  
心血を注いできた選手たち  
の力を受け、その情熱を追  
い風にさらなる飛躍の1年  
にしていきましょう。

広報担当 井上

**編集後記**